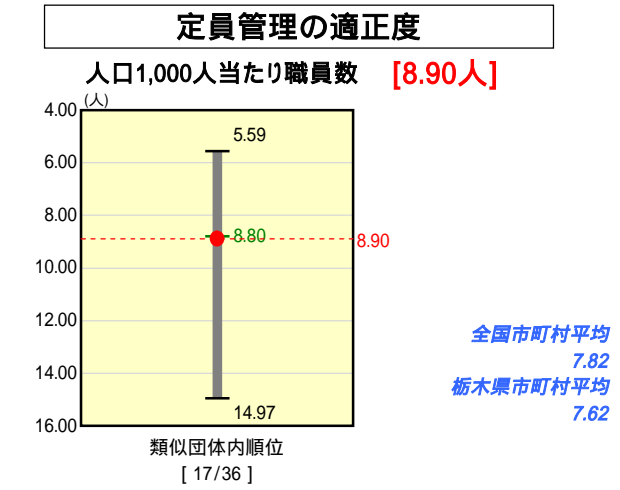
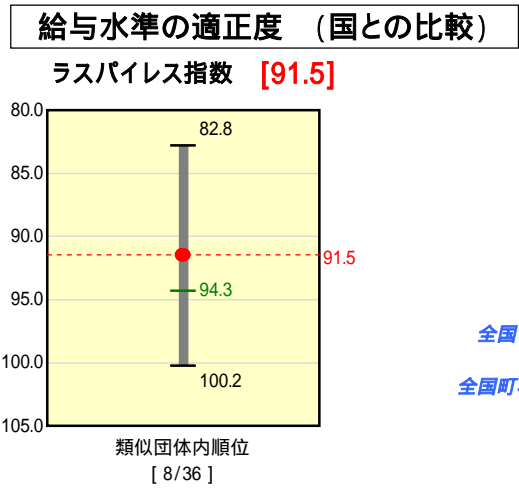
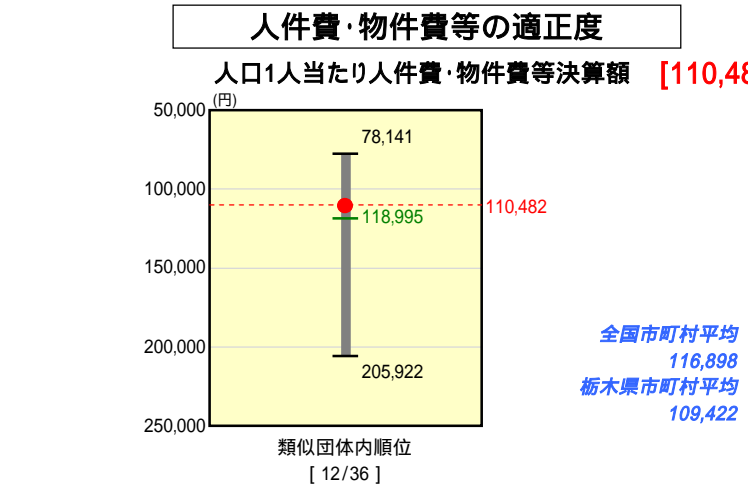
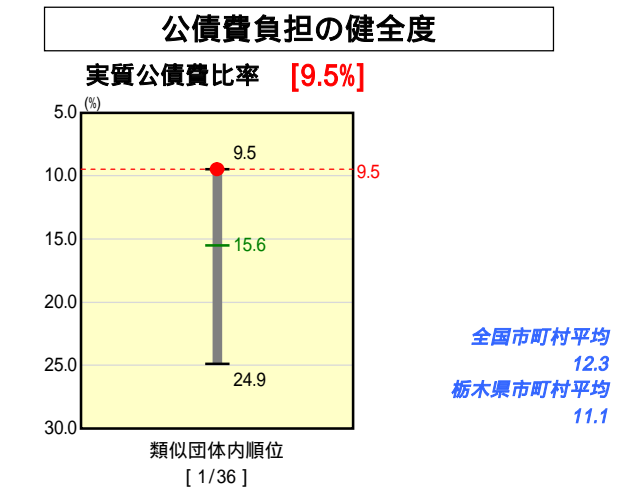
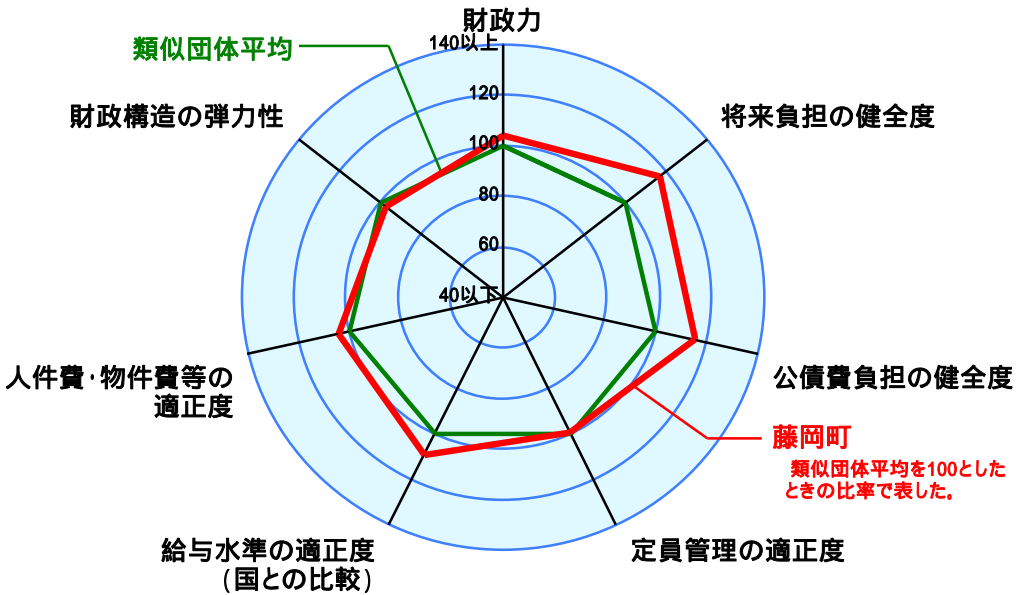
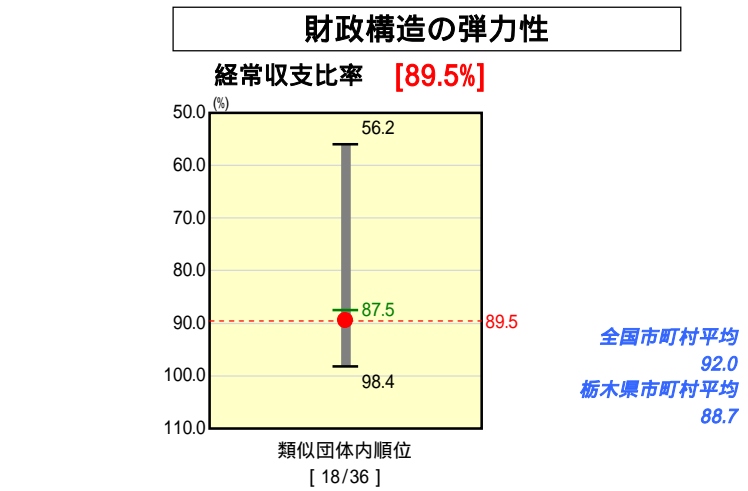
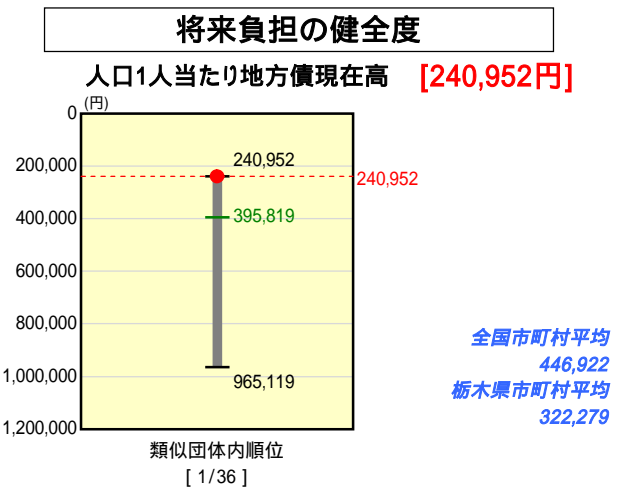
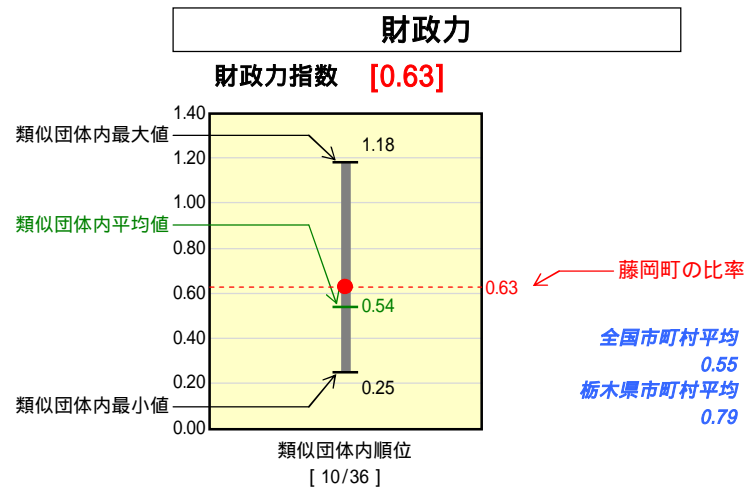


市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

栃木県 藤岡町

人口	17,983人	(H20.3.31現在)
面積	60.45	km ²
歳入総額	5,179,106	千円
歳出総額	4,797,663	千円
実質収支	343,531	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

【財政力指数】
ここ数年間は連続した伸びを見せており、0.63となっているが、人口の減少(平成17年度国勢調査人口が平成12年に対し5.5%減)や中心となる産業がないこと等により、財政基盤が弱くなっている。定員管理の適正化(5年間で17.2%の減)や地方税の徴収強化(5年間で0.5%増)等により、財政基盤の強化に努める。

【経常収支比率】
扶助費や公債費等の増加により89.5%と類似団体平均を上回っている。今後も、「集中改革プラン」に掲げたとおり、職員数の削減(5年間で17.2%の減)など行財政改革への取り組みを通じて義務的経費の削減に努める。

【実質公債費比率】
過去からの起債抑制策により類似団体平均を下回っている。今後とも、緊急度・住民ニーズを的確に把握した事業の選択により、起債に大きく頼ることのない財政運営に努める。

【人口1人当たり地方債現在高】
過去からの起債抑制策により、類似団体内、最も少ない地方債残高となっている。引き続き起債依存による事業を抑制し、公債費負担が大きくならないよう努める。

【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】
類似団体平均と比較して、人件費・物件費等の適正度は低くなっているが、今後も定員管理の適正化等により人件費の抑制を図っていく。

【ラスパイレス指数】
旧来から類似団体平均を下回り、県内でも連続して31市町中31位に位置している。平成18年4月からの公務員給与の改正により、給与体系の見直しを図り、給与水準の適正化に努めていく。

【人口1,000人当たりの職員数】
平成17年4月1日現在198人の職員数を平成22年4月1日までに、定年退職者の補充の抑制や早期退職特例制度及び民間委託の推進等により、17.2%(34人)の職員の削減を目標としている。平成21年4月1日現在の職員数は173人で、削減目標数に対し4年間で70.6%(24人減)の進捗である。